

1 柔道競技実施要項

- 1 日 時 令和5年10月1日(日)
- 2 会 場 山辺町武道館
- 3 主 管 山形県柔道連盟
- 4 種別(種目) 小学生男子団体戦 小学生女子団体戦
- 5 参加資格 (1) 選手
令和5年度にスポーツ少年団団員登録をし、年間を通して活動している4年生以上の小学生とする。
(2) 指導者(監督)
令和5年度にスポーツ少年団指導者登録をしている20歳以上のスポーツ少年団の理念を学んだ者とする。
(3) チーム編成は単一スポーツ少年団とする。
(4) 地区協議会(各教育事務所)ごとに選考されたチームとする。
(5) 参加者はスポーツ安全傷害保険等に加入済みの者とする。
- 6 チーム編成 (1) 男子 監督1名、選手7名(選手5名、補欠2名)とする。
女子 監督1名、選手5名(選手3名、補欠2名)とする。(補欠の補充は認めない。)
(2) 出場順序は体重の軽い者からとする。なお、試合毎のオーダーの組み替えは認めない。
(3) 選手の申込提出後の変更は認めない。ただし、選手の負傷などで止むを得ない事態が発生した場合は、大会前日午前10時までに下記「18種目連絡先」に理由書を添えて変更届を提出すること。
- 7 試合及び審判 本大会の試合及び審判は、①本大会実施要項、②国際柔道試合審判規定及び同「少年大会特別規程」、③審判会議申し合わせ事項によって行う。
- 8 試合時間 すべて2分間(代表戦も含む)
- 9 「優勢勝ち」の判定基準
「技有」または「指導差2」とし、代表戦において得点差がない場合は、ゴールデンスコア(GS)をもって勝敗を決する。
- 10 競技方法 (1) 出場チームは男子2ブロック、女子1ブロックとする。
(2) リーグ戦を行い、第1位のチームによるトーナメント戦とする。
(3) チームの勝敗及び順位決定方法
①チーム間の勝敗決定方法は次の順序による。
ア 勝者数の多いチーム
イ 「一本勝ち」の多いチーム
ウ 「技あり勝ち(優勢勝ち)」の多いチーム
エ 以上でも同内容の場合は、引き分けとする。
②リーグ戦におけるチームの順位決定方法は、次の順序による。
ア 勝数の多いチーム
イ 勝者数の多いチーム
ウ 「一本勝ち」の多いチーム
エ 「技あり勝ち(優勢勝ち)」の多いチーム
③リーグ戦でトーナメント戦進出のかかるチームが同率の場合に限り、代表戦を行い決定する。
④代表戦は当該試合に出場した選手の中から自由に選出することができるものとする。
(4) 決勝トーナメントの組合せは、リーグ戦終了後にブロックごと抽選で決める。

- (5) ゼッケンの着用
柔道着に ゼッケン（団名）を縫い付けて出場すること。布地は白色。
サイズは概ね横30cm、縦20cm、名字（姓）上、団名 下、男子は黒色、女子は赤色。
初めからゼッケンを付けていない場合は失格とする。

- 11 表彰 (1) ブロックごと優勝した選手にメダルを授与する。
(2) ブロックごと第3位まで賞状を授与する。
- 12 開会式 9時00分より競技会場で行う。
- 13 閉会式 競技終了後競技会場で閉会式を行う。
- 14 参加申込 所定の様式により5部（※1部参加者控え）作成し、8月11日（金）まで当該市町村スポーツ少年団に申込むこと。
- 15 参加料 参加者一人 400円（監督・選手）
- 16 安全管理 (1) 救護係として山形県柔道整復師会山形地区会員を配置して、万が一の事故発生に備える。
(2) 当日の休日診療機関
県立中央病院 TEL：023-685-2655 山形市青柳1800
山形市立病院済生館 TEL：023-625-5555 山形市七日町1-3-26
休日診療所 TEL：023-641-3650 山形市香澄町2-9-13
- 17 その他 (1) 審判・監督会議を、大会当日午前8時20分より体育館ミーティングルームで行う。
(2) ゴミや空缶は責任を持って持ち帰ること。
(3) 本大会は東北大会への予選とする。
(4) 体重について計量は行わないが、偽りの申告をすることのないように厳に注意すること。
- 18 種目連絡先 山形県柔道連盟 少年団委員長 高橋 成幸
〒990-0301 東村山郡山辺町大字山辺107 TEL：090-3122-6610